

広報

こまえ

平成7年 1/1

人口のうごき
(12月1日現在 推計)
人 口 74,391 (4減)
男 37,984 (27減)
女 36,407 (23増)
世帯数 32,552 (17増)

684号

◎発行／東京都狛江市 ◎編集／企画財政部企画広報課
〒201 狛江市和泉本町一丁目1番5号 ☎3430-1111

朝日のきらめき
東の空が白みはじめ、太陽が
恥ずかしそうに顔を出す。
狛江のまちはオレンジ色に染
り、まちは朝もやの息を吸い動
きはじめる。
狛江駅北口のタワークレーン
に朝日が映え、新たに誕生する
街並みに変わっていく。
「水と緑の住宅都市・狛江」こ
のまちをもっと住みよいまちに、
そんな願いがこめられた朝日の
輝き。
新しい年の日の出は、わがま
ち狛江に新たな未来への息吹
をあたえている。



あけまして おめでとうございます



狛江市議会議長
谷田部 啓 治



狛江市長
石 井 三 雄



磯 久子さんの作品（日本おりがみ協会会員）

ことしも健康で明るく
あたたかいまちづくりを
進めます

祝・成人式のご案内

新成人の門出をお祝いし、成人式を開催します。



和50年4月1日生まれの方

狛江市に住所のある方には年賀はがきでお知らせしています。が、はがきが届いていない方は4日以降、社会教育課までご連絡ください。

なお、狛江市に現住所のない方で、式典に参加を希望する方はご相談ください。

〔問い合わせ〕社会教育課。

〔日時〕1月15日(祝)、受け付けは午前10時30分から
〔会場〕狛江第一小学校体育館
〔内容〕▽式典 午前11時から(手話通訳有)▽アトラクション「これぞ成人式!」笑いで綴る20年」特別出演 ザ・ニュースペーパー
〔対象〕昭和49年4月2日(昭



「ザ・ニュースペーパー」

地球環境の保全

フロンガスを回収します

フロンガスは、冷蔵庫・クーラーなどの冷媒、スプレアの噴射剤、精密部品の洗浄など家庭から産業まで幅広く使用されています。

このフロンガスが大気中に排出されると、やがて成層圏まで達し、オゾン層を破壊するとして「特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律」が制定されています。

狛江市においても環境保全の推進を積極的に取り組むため、フロンガス回収を平成7年1月から多摩川衛生組合で実施することになりました。

粗大ごみで出される冷蔵庫やクーラーは、フロンガスがもれないように取り外しには注意して出してください。ご協力をお願いします。

〔問い合わせ〕清掃課。

市民相談

相談名	開催日と時間	相談員	申し込み等
法律相談	毎週月・木曜日 午前9時～正午	弁護士	電話予約制。相談1週間前から企画広報課で受け付け
カウンセリング・心の相談	11日(木) 午前9時～正午 25日(木)	カウンセラー	
交通事故相談	17日(火) 午後1時～4時	交通事故相談員	開始30分前から市民課で受け付け。先着6人。受け付け開始時に2人以上の場合は抽選で相談順を決めます。
不動産取引相談	13日(金) 午後1時～4時	宅地建物取引業協会	
パートタイマー職業相談	18日(水) 午後1時30分～4時	府中公共職業安定所	
税務相談	12日(木) 午後1時～4時 毎週木曜日 午後1時～4時	武蔵府中税理士会 東京税理士会 武蔵府中支部	※税務相談は先着12人 会場は同支部(調布市小島町1-34-1エクレール調布3階 ☎0424-88-5550)
消費生活相談	毎週月曜日 午前9時～午後4時	消費生活相談員	産業生活課で受け付け
高齢者しごと相談	毎月第2・4火曜日 午後1時30分～3時30分	稲城高齢者就業相談所	直接第1市民相談室(市役所2階)へ。
更正保護相談	18日(水) 午前10時～午後3時	保護司	
難病者相談	20日(金) 午前9時～11時	難病者相談員	
聴覚障害者相談	毎月第2・4水曜日 午前9時～正午	手話通訳士	
児童相談	毎週木曜日 第1・3月曜日 午前9時～正午	児童福祉士	社会福祉課で受け付け
母子相談	毎日 午前9時～午後4時	母子相談員	
教育相談	毎日 午前9時～午後4時30分	教育相談員	市教育相談室(第二小学校内)へ。幼児から中学生
親と子の電話相談	毎日 午前9時30分～11時30分	教育相談員	☎3430-1411
年金相談	月・金曜日 午前9時～午後4時	年金相談員	直接保険年金課へ。
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時～3時	心配ごと相談員	社会福祉協議会(西河原公民館内)で受け付け
高齢者就業相談	毎週木曜日 午後2時～4時	シルバー人材センター	☎3488-6735

人権擁護委員に堀川末子さん



により相談業務を行っています。皆さんが日常生活の中で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、児童・生徒のいじめや親子・近隣関係など身近な問題で困っているとき、お気軽にご相談ください。相談は、毎月第3木曜日午後1時から4時まで市役所で行っています。

市では2人(もう1人の方は山崎素男さん)の人権擁護委員

〔問い合わせ〕企画広報課。

平成7年度 保育所 入所受付

〔対象児童〕平成7年4月1日現在で生後8カ月以上(和泉保育園と狛江子ども家保育園は57日目から3歳まで、多摩川保育園は2カ月以上、駄倉保育園は3カ月以上、狛江保育園は1歳以上)の児童で、保護者の状況が次の要件の一つに該当する

児童①保護者が昼間家庭の外で仕事に従事している場合(育児休業法に基づく育児休業が終了し、母親が4月中旬に職場復帰する場合を含む)②保護者が昼間家庭内で自営業または内職に従事している場合③両親あるいは母親が、死亡・離婚・行方不明等で、家庭にいない場合④母親が、出産・疾病・心身障害等により、児童の保育にあたれない場合⑤長期にわたる病気や心身障害の家族を、児童の母親が家庭内で看(介)護している場合
〔受付期間〕平成7年1月6日(金)～18日(水)の間に社会福祉課(更新の場合は現在入所中の保育所でも可)で申請してください(土・日・祝日を除く)。なお、新規に市外の保育所に入所申請する場合は、1月13日(金)までに申請してください。

〔提出書類〕▽新規に入所申請する方①入所申請書②平成6年分源泉徴収票(1月31日までに提出)または平成6年分確定申告書(2月20日までに提出)③住民票(世帯員全員の写しで、続柄の記載されているもの)④母親の勤務または内職証明書⑤そのほか必要な書類
▽現在保育所に入所中で、平成7年4月以降も引き続き入所を希望する方①更新申請書②平成6年分源泉徴収票(1月31日までに提出)または平成6年分確定申告書(2月28日までに提出)③母親の勤務または内職証明書④そのほか必要な書類
〔申請用紙の配布〕新規申請の方は社会福祉課で、また、現在入所中の方は保育園を通して配布します。

〔問い合わせ〕社会福祉課。

学童保育所 入所案内

平成7年度学童保育所入所申請を次のとおり受け付けます。
〔対象児童〕就労または疾病等により、日中、保護者のいない家庭の小学校1年生～3年生までの児童。
〔受付期間〕1月9日(月)～20日(金)

〔申請書類〕児童保育課で配布し受け付けます。各公・私立保育園、各学童保育所でも申請書類は受け取れます。
〔提出書類〕①入所申請書②児童台帳③保護者の勤務証明書

〔問い合わせ〕児童保育課。

市内の学童保育所

名称	所在地	定員
上和泉学童保育所	和泉本町4-7-51 上和泉地域センター内	50
猪方学童保育所	猪方1-11-2 第三小学校校庭内	50
和泉学童保育所	中和泉3-12-6 和泉児童館内	50
松原学童保育所	和泉本町1-23-16	50
根川学童保育所	中和泉4-16-3 根川地区センター内	50
東野川学童保育所	東野川1-6-3	50

■可燃ごみ

収 集 地 区	収集曜日	収集開始日
東野川・西野川・和泉本町 岩戸北・中和泉1・2・5丁目	月・水・金	1月4日
猪方・駒井町・岩戸南 東和泉・西和泉・元和泉 中和泉3・4丁目	火・木・土	1月5日

■不燃ごみ

収 集 地 区	収集曜日	収集開始日
駒 井 町 ・ 元 和 泉	水	1月4日
東野川・和泉本町1・2丁目	木	1月5日
猪 方 ・ 東 和 泉	金	1月6日
岩戸北・中和泉1・2・5丁目	土	1月7日
岩 戸 南 ・ 西 和 泉 中 和 泉 3 ・ 4 丁 目	月	1月9日
和泉本町3・4丁目・西野川	火	1月10日

■1月ビン・缶収集日

地 域 名	ビンの日	1月	缶の日	1月
駒 井 町 全 域	第2月曜日	9日	第4月曜日	23日
猪 方 全 域	第2月曜日	9日	第4月曜日	23日
和泉本町1・2丁目	第2火曜日	10日	第3火曜日	17日
岩 戸 南 全 域	第2火曜日	10日	第4火曜日	24日
東 和 泉 全 域	第1水曜日	4日	第3水曜日	18日
岩 戸 北 全 域	第2水曜日	11日	第4水曜日	25日
中和泉1・2・5丁目	第1木曜日	5日	第3木曜日	19日
中和泉3・4丁目 元 和 泉 全 域	第2木曜日	12日	第4木曜日	26日
西 和 泉 全 域	第1金曜日	6日	第3金曜日	20日
和泉本町3・4丁目	第2金曜日	13日	第4金曜日	27日
西 野 川 全 域	第1土曜日	7日	第3土曜日	21日
東 野 川 全 域	第2土曜日	14日	第4土曜日	28日

年始のごみ収集

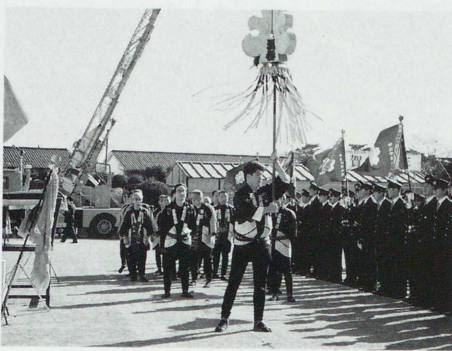
〔問い合わせ〕 清掃課

1月1日(3日)および1月16日のごみ収集は、すべて中止になり、振替収集は行いませんのでご注意ください。

新 春
消防団出初式

恒例の狛江市消防団出初式を1月7日(土)午前10時から第八小学校校庭(雨天時は、西河原公民館ホール)で行います。

狛江市消防団は、石倉秀一団長を中心に108名の団員が、「自らの地域は自ら守る」という郷土愛護の精神にもとづき、生業のかたわら地域を災害から守るため、昼夜を問わず活躍しています。



パレード、規律訓練、ポンプ操作による放水、そして、昨年に続き、江戸の火消の心を今に伝える北睦第二区五番組による木遣(きやり)と纏(まと)の演技等が繰り広げられます。日ごろの消防団員の訓練の成果をぜひ、ご参観ください。

なお、当日は午前7時30分から1分間、市内各消防団器具置場のサイレンを鳴らします。

〔問い合わせ〕 総務防災課。

適合証シンボル
マーク募集中
安心で快適な建築物

市では、昨年10月に「狛江市福祉基本条例」を制定し、高齢者や障害者を含むすべての市民が、公共的建築物等を安心かつ快適に利用できるような配慮を義務づけています。

この基準に適合した建築物等の建築主に対し、適合証を交付し、外部の見やすい位置に表示していただくことにしています。このため、適合証に使用するシンボルマークを次のとおり再募集します。

〔応募資格〕 市内在住、在勤等は問いません。グループでの応募も可〔作図上の条件〕 高齢者、障害者、児童などにやさしい建築物(施設)であることがイメージできるデザイン(高齢者・障害者などにもわかりやすく、親しみのもてるデザインで、斬新さ、ユニークさに富んだもの)。

マークは、色(明るくても望ましい)は自由(遠くからもよく分かる単純明快な色彩とデザイン)。用紙はB4判画用紙または上質紙(応募方法) 1枚につき作品1点、一人何点でも可(自作、未発表のもの)。裏面に簡潔な説明、住所、氏名、年齢、職業(学校名)、電話を記入〔募集期間〕 平成7年1月31日(火)まで〔審査・決定等〕 選定委員会決定(補作し使用することもあり)〔入選作品〕 優秀作品1点、佳作2点(賞状および副賞贈呈)。

シンボルマーク募集要項を社会福祉課、各地域センター、西河原公民館などでお渡しします。

〔問い合わせ〕 社会福祉課。

多摩川
衛生組合
職員募集

〔職種〕 技術職
〔人員〕 若干名
〔試験日〕 (第一次試験) 平成7年1月20日(金)
〔採用期日〕 平成7年4月1日以後

〔受験資格〕 昭和40年以降に出生し、平成7年3月までに大学(機械科・電気科)を卒業または卒業見込みの方。ただし、電気技術者については、第三種電気主任技術者免状取得者

〔応募受付〕 平成7年1月5日(火)17時(土・日・祝祭日を除く)
〔提出書類〕 履歴書(試験案内、履歴書は1月5日から組合で配布します)。

〔問い合わせ〕 多摩川衛生組合管理課(稲城市大丸1491-2) ☎0423-7713601。

事業用
の資産
売却
申告について

事業用の償却資産を所有している事業者は、平成7年1月31日(火)までに申告をしてください。

申告書は、12月12日過ぎに各事業者あてにお送りしました。

〔問い合わせ〕 課税課。

今は
むかし

—その11—

お正月の楽しみ

〓お正月さま どこまで あの山越えて この山越えて ゆずり葉にのって ゆるりゆるりこぎった

〓お正月はいいもんだ こっぱのような餅食って 雪のような飯食って お正月はいいもんだ

子どもたちが指折り数えて待っていたお正月は、おとなにとっでは、盆と並んで年に二度の大切な骨休みのときでした。年神さまを迎えて、その年の豊作を祈って祝う行事がおこなわれるときでもあります。

お正月が来ると待たれた楽しみを、お年寄りに聞いた話から選んで、いくつか紹介しましょう。

芸人の語りもの

これは、おとなの楽しみの一つだったけど、お正月なんかには、芸人をよんできた。祭文語りってうんかね、浄瑠璃ってうんかね、講談みたいなものね、そういったことやる人をね。調布の国領に、ちょっとした芸人がいたんだよ。『国領のまんじゅうや』といって、この界わいで知らない人はいなかった。その主人は芸人で、頼まれると方々へ行ってやっていた。器用であつたので好きでやっており、道楽

でやっていたんですよ。道楽友だちで三味線ひく人と、人で行ってきた。語るのには、新田義貞とか那須与一だとか、弁慶の話とか。三味線なんて知らないから、どんなでたらめやられても、よく見えちゃう。昔は一年中で正月と盆は、いちばん気持ちがゆったりして。お正月は農閑期だし、寒さも寒いしね、そんな機会に、こういった楽しみがあったんですよ。(和泉 本橋 兼吉さん 明治24年生)

ハマ投げ

正月には、おいら若い衆のころは、ハマ投げをやったもんだ。ハマってのは、エゴの木でつくった円盤みたいなもので、直径二寸、厚さは一寸くらいかな。コマなどもつくってくれる、ろくろ屋でこしらえてもらった。早くいえば、ほうりっこ、送りっこだ。二手にわかれて、道のまん中でやるんだけど、むこうからハマを投げると、うなつて飛んでくる。それを、正月だから新しい着物着ている、その着物脱いでひろげて、受けとめる。送りっこだよ。(和泉 飯田彦太郎さん 明治19年生)

羽根つき

ムクロジの黒い実をニワトリの羽をさして、羽根をつくったこともありますよ。

〓ひとり来な ふたり来な 見て来な 寄って来な いつも来ながら むずかしい なんのことあ やかましい ここ

のよで とおよ なんてね、十まで数えるの。羽根つきは、何ていったとお正月の遊びだよ。(岩戸 小川キミさん 明治36年生)

中島恵子

(狛江市文化財専門委員)

小田急線連続立体交差

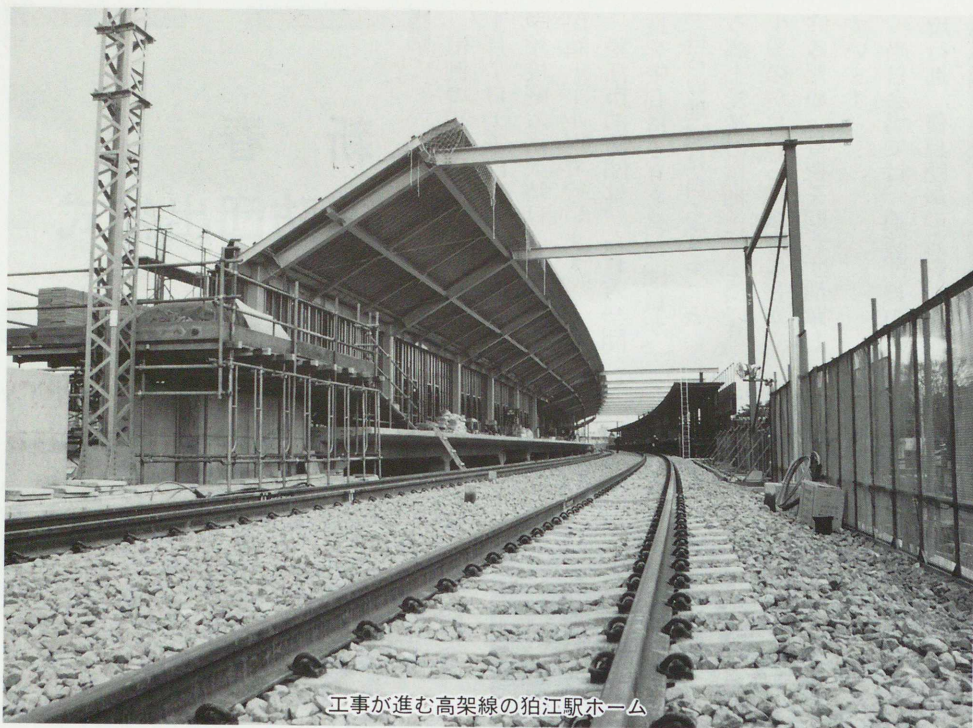
―踏切がなくなります―

昭和61年6月に事業化され、平成元年8月から着手された連続立体交差工事は、いよいよ今年の3月末ごろに一夜のうちに仮線路から高架線へ切替えが行われ、長年の念願であった踏切(全体で13カ所)がなくなるクライマックスを迎えます。

この事業は、現在の在来線を喜多見の野川付近から和泉多摩川間の約2.4kmを高架化し、合わせて両側に幅員6～10.5mの環境側道を整備するもので、踏切を解消し、まちづくりを進める連続立体交差事業と鉄道の輸送力増強を目的とする複々線化事業を同時に行っています。

今後は、平成9年4月ごろに複々線分の高架橋や景観を配慮し特徴あるデザインで新装される喜多見、狛江、和泉多摩川の各駅舎等の鉄道施設が整備され、残る側道整備などは、平成11年3月までに完成する予定です。

また、完成後、高架下にも店舗や駐輪場の施設ができることとなり、これらが完成すると、生活環境の向上とともに、市内の交通環境は飛躍的に発展することになります。



工事が進む高架線の狛江駅ホーム

特別養護老人ホーム開設

―昨年3月から始まりました―

特別養護老人ホームの工事は、今年の5月末には完成する予定です。場所は、水道道路の世田谷区境の岩戸南四丁目17番。建物は地下1階、地上3階建てで、1階は、「あいとぴあレインボー

プラン」推進の一端として、在宅福祉サービスの提供拠点となる高齢者住宅サービスセンター・痴呆性高齢者デイホーム・在宅介護支援センターがあります。2・3階は、居室部分(一部ショートステイ)で、生活の場として、季節感が感じられるよう配慮されています。



特別養護老人ホームの完成イメージ

こまえ 新時代 新たな一歩

今年は、都市基盤の中核をなす各施設が開設、開通になります。待ちに待った踏切がなくなり、狛江の表玄関が整備される。まさに、21世紀に向けて狛江新時代のスタートです。

狛江をより魅力的で、だれもが住みやすいまちにするための事業が着々と進んでいます。

成し、現在、橋の取り付け道路の整備が行われています。今年の春には開通の予定で、新しい橋を使つての2車線通行となります。

多摩橋通 新水道開

狛江のまちが大きく変わろうとしている今、その一つとして忘れてはならないのが、交通の円滑化を図るため、東京都の事業として行われている多摩水道橋の架け替え工事です。

第一期工事の新橋はすでに完成し、現在、橋の取り付け道路の整備が行われています。今年の春には開通の予定で、新しい橋を使つての2車線通行となります。

優雅なアーチの曲線美をもつ新橋は、橋本体にある直径1、800mmの大きな水道管の添架による力学上のバランスとしての役割はもちろんのこと、周辺の景観との調和に配慮されたリズム感あるダイナミックな橋として、狛江の新しい景観の一つ



開通が待たれる新多摩水道橋

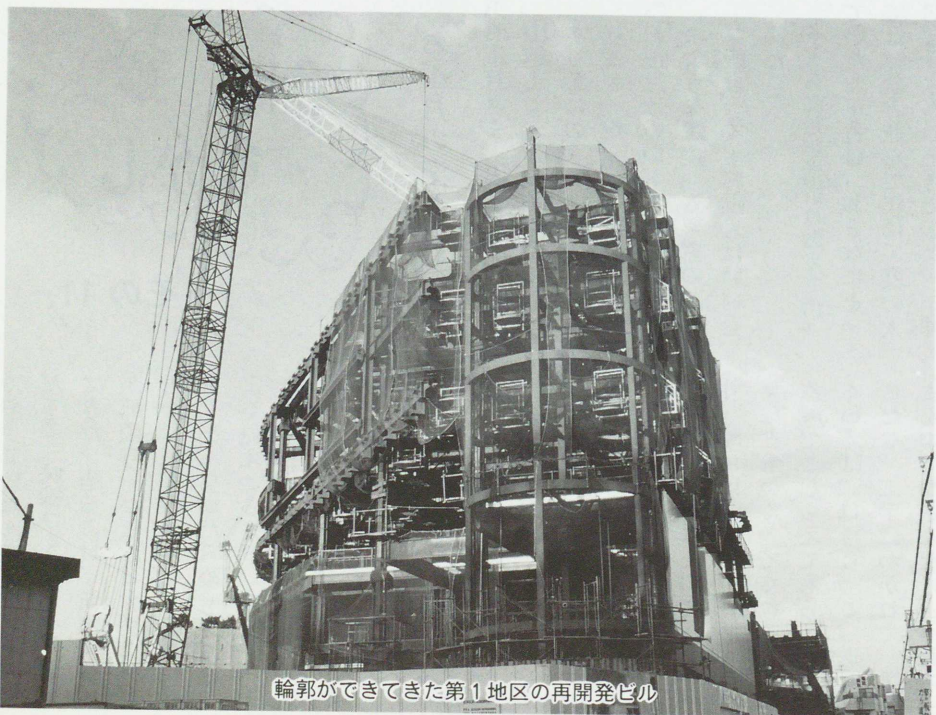
狛江駅北口再開発

―再開発ビル・地下駐車場オープン―

現在、狛江駅北口地区では、小田急線連続立体交差事業と共に市の表玄関としての新しい街づくりを進めています。すでに第1地区の再開発ビル(組合施行)、交通広場地下駐車場(市施行)と第3地区の再開発ビル(個人施行)では工事が進み、第1地区の再開発ビルと地下駐車場は今年の10月、第3地区の再開発ビルが今年の6～7月にオープンします。また第2地区(組合施行)も平成9年秋オープンを目指し準備活動を進めています。

第1地区の再開発ビルは、地下2階が駐車場、地下1階から地上3階が店舗(地権者の方を中心とした専門店と量販店との構成でハイグレードな商業施設を計画)、4階から6階は市の公益施設として、芸術文化活動の振興を図る場となる劇場型の仮称市民ホール(座席数728席)ができます。

地下駐車場は、将来の駅付近の車利用の増加を予測し、交通広場地下に再開発ビルと出入口を共用し、合計191台の地下駐車場として、一体運営されます。



輪郭ができてきた第1地区の再開発ビル

シンクロは強さと美しさを持って

川瀬 晶子 さん
(東野川3丁目在住)



愛らしい瞳に笑顔がすてきな川瀬晶子さんは、現在23歳。国内・海外で多くのシンクロナイズドスイミングの大会に出場し、大活躍。昨年5月に行われた日本選手権大会でソロ競技で2位、また、ローマで開催された第7回世界選手権大会では団体で3位に入賞。その功績をたたえ昨年の12月6日に市民功労表彰が贈られました。

4歳から金沢スイミングスクールで水泳を始めた川瀬さんは、小学校2年生の時、クラブの推薦でシンクロナイズドスイミングに転向しました。シンクロナイズドスイミングは、水中で音楽に合わせて表現する華麗なスポーツ。しかし演技中は陸上競技で全力疾走で100mダッシュするのと同じ位の動きをする、かなりの体力が要求されるスポーツです。

1日の練習は水中で3時間、陸上では筋力トレーニングやバレーのレッスンなどを1時間、それぞれのハードな練習をこなしています。特に大会の前になると1日8時間以上の練習で3分間のソロ演技を何十回、何百回と繰り返し体で覚えます。くたくたになって帰るため、家ではただひたすら寝るだけになってしまうそうです。

「シンクロは、強さと美しさを持っていてはならないため……」という川瀬さんにとって、練習以外に、もう一つ努力していることがあります。それ



「シンクロは、強さと美しさを持っていてはならないため……」という川瀬さんにとって、練習以外に、もう一つ努力していることがあります。それ

は太ること。日本人は、体脂肪が少なく、浮力が弱いため、選手の手八割りの人が、太るための努力をしているそうです。川瀬さんも、その中の一人で、一度にたくさん食べられないため、お母さんが作ってくれる高カロリーの特別メニューを1日5回に分けて取り、ハードなトレーニングに耐えるための体力づくりと、コンディショニングに気を付けているとのこと。華麗な演技の裏にもこうした努力も隠されています。

長い競技生活を振り返り、うれしかった事、つかったことについて、川瀬さんは「うれしかった事は、20数年間練習してきた事が試合に出て、みんなが感動してくれた時。メダルや順位もうれしいのですが、みんなからの『良かった』というこぼりが何よりも一番うれしいです」「つらかった事は、現在は大学を卒業して少しは、自由な時間を持てるようになりましたが、中学、高校時代はみんなが遊んでいるのに、遊べず自由な時間が持てなかった事です」。多感な青春時代をシンクロナイズドスイミング一筋に賭けてきた川瀬さん。これから目標は「今年は、プレオリンピックがアトランタで開催され、選考会もあるので、今はそのための練習に毎日励んでいます。オリンピックに出場して、メダルを持ち帰るのが、今最大の目標です」と目を輝かせています。

そして、最後に伯江の印象は「伯江に住んで20数年になりました。都心に近く便利で、多摩川などの自然があり、とても住みやすい環境なので、友達みんなから、うらやましがられます」。オリンピックに向かって頑張ってください。



い・い・ひ・と 見つけた!!



ダンスひとすじ

山口 繁雄 さん
(岩戸南3丁目在住)



岩戸南にお住まいの日本アマチュアダンス協会会長山口繁雄さんは、74歳。とてもその歳にはみえなく、ダンスを踊っている姿は、さしずめ50代。その山口さんにダンスの出会いと魅力について語っていただきました。

32歳の時、十二指腸と胃を悪くし、酒・タバコをやめて2年間病院通いをしていて、副院長に「適度な運動を」とダンスを勧められたのがきっかけです。その後、ダンスにのめりこみ、モダンにラテンに持つ前の運動能力と精神力でA級の選手となり、昭和41・42年全日本選手権連続入賞。当時46歳で全日本3位の入賞を果たした後、昭和44年に引退されました。

山口さんは、今でもモットーとして三つあるそうです。①ダンスは自分達の姿が見えないので常に謙虚でなければならぬ。②ダンスは2人です上手になるもの、お互いに相手をお互いに思わなければならぬ。③パートナーシップを組むことは、お互いに相手を持つて豊かな感性と誇りをどこまで発揮させてあげられるかという責任を持たなくてはならない。

山口さんは、このことから山口さんは、ダンスによって人生の生き方を学び、常に自分を磨くことを忘れています。5年前、右眼の網膜剥離で視力を失なわれましたが、今でも各地域で行われる大会に出掛けられたり、ダンスの指導も行っています。



本各地から約550組もの参加選手を集め盛大に行われました。一方、アジア太平洋スポーツ選手権大会は同地区の技術の向上と国際親善を目的に、オーストラリア、中国、ニュージーランド、など12カ国の選手の参加により第1回の記念すべき大会が東京で開催されたのです。

山口さんは、この大会を機に世界大会のステップとしてまた、ダンスを生業として参加を展させ、日本体育協会加盟へとさらには、オリンピック参加を目指して努力していくとのこと。

今後のご活躍をお祈りします。

健康と衛生

Health

予防接種

1カ月以上の間隔が必要になります。
[問い合わせ] 健康課。

■麻しん予防接種

個別接種で行います。別表の実施医療機関で接種を受けてください。

【通知の届く方】平成5年4月1日(平成5年8月31日までに生まれた方(通知の届かない方でも満1歳以上6歳未満の方であれば接種できます)〔持ち物〕母子健康手帳(他の予防接種との間隔)急性灰白髄炎(ポリオ)、BCG接種を受けてから1カ月、3種混合を受けてから1週間以上経ていない方は、接種できません。また、麻しん接種後はかの予防接種を受ける場合には

Health

検診

■胃がん検診

1月16日(休)から1月20日(金)・23日(月)までの胃がん検診にまだ余裕があります。

【会場】市役所【対象】市内在住で男性35歳以上、女性30歳以上の方【費用】500円。ただし、老人保健法の規定による医療受給対象者、生活保護法による被保護世帯および市民税非課税世帯の方は無料です。

【注意事項】現在妊娠中の方または妊娠していると思われる方は妊婦として通知に納入通知書を同封します。なお、老人保健法の規定によ

は受診できません。
【申し込み】健康課。

■子宮がん検診

この検診は申し込みの必要がありませんので、1月9日(月)から1月31日(火)までに別表の医療機関へ直接申し込んで受診してください。

医療機関名	所在地	電 話	受付時間	休 診 日
和泉多摩川クリニック	東和泉3-3-9	5497-1238	午前9時～正午 午後3時～6時	土・日・祭
沖 医 院	東和泉4-9-6	3489-0320	午前9時～正午 午後1時～5時	土・日・祭
神保医 院	和泉本町1-2-13	3489-1056	午前9時～正午 午後3時～5時30分	木・土・祭 日・
坂 坂 産 婦 人 科 クリニック	東和泉1-19-5	3488-1103	午前9時～正午 午後3時～6時	木・土・祭 日・
松岡医 院	中和泉5-10-18	3480-4122	午前9時～正午 午後3時～6時	土・日・祭

Health

講習

■肝臓病講演会

肝臓病の治療について

【対象】市内在住で30歳以上の方【費用】1,000円。結果通知に納入通知書を同封します。

■今月の休日診療

医 科

1日	2日	3日	8日	15日
柏田内科クリニック	西野川1-15-19	東野川1-13-7	岩戸南3-8-7	久保田内科
覚東近藤医院	東野川1-13-7	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
近藤小児科	東野川1-13-7	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
和泉多摩川クリニック	東野川1-13-7	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
向山外科	東野川1-13-7	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
岩戸診療所	東野川1-13-7	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
布施内科医院	東野川1-13-7	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
伯江医院	東野川1-13-7	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1

1日	2日	3日	8日	15日
久保田内科	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
ともデンタルクリニック	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
たかはし歯科医院	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
齋藤歯科医院	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1
岡本歯科医院	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1	猪方3-2-1

病気を悪化させない注意と治療について、専門医がお話しします。

【日時】1月27日(金)午後2時30分～4時【会場】伯江保健相談所【対象】慢性肝炎で治療中の方とその家族【講師】永山和男さん(慈恵第三病院内科医)

【申し込み・問い合わせ】伯江保健相談所 ☎34801535 1月4日(水)から健康課へ。

■健康づくり教室 高脂血症

日 時	内 容	講 師
1月25日(水) 午後1時30分～4時	講演 高脂血症について 食事診断書の記入	伯江市医師会 藤川雅彦先生 栄養士・保健婦
1月26日(木) 午前9時30分～正午	栄養士の話し 調理実習と試食	伯江在宅栄養士会
1月27日(金) 午前9時30分～正午	健康アップ体操 自分の健康を考える	体操指導 荒木美恵子先生 保健婦

Health

健康相談

■フロアー健康相談

■リハビリ教室

1月11日(水)午前10時～11時30分【会場】市民総合体育館【問い合わせ】健康課。

コレステロールが高い、中性脂肪が高い。こんな状態を高脂血症といいます。

【日時】1月6日(金)午前9時30分～11時30分【会場】市役所2階フロアー。

【日時】1月10日(火)午前10時～午後4時【対象】就学前の幼児。予約制。

■伯江保健相談所

◆一般健康相談(診断) 毎週木曜日午前9時～10時30分。◆こころの相談 心の悩み、思春期問題等でお困りの方や家族の方。10日、24日(各火曜日)午後1時30分～4時。電話予約制。

◆酒害相談 アルコール依存などでお困りの方や家族の方。5日(木)午後2時～3時30分。電話予約制。

ペットの飼育は責任と愛情をもって



ペットを飼う家庭が増えるとともに、市役所に寄せられる苦情(フン、鳴き声、放し飼いの犬・猫等)も増えてきています。ペットに対するしつけやフンの始末は飼い主の皆さんの責任と義務です。

たとえ知らない間に飼っている動物が人を傷つけたり、他人の庭を荒らしたり、フン尿等で汚したとしても、飼い主の責任となります。飼育主の方々にとってかけがえのない動物たちも、嫌いな方にとっては心よいものではないかもしれませぬ。お互いに気持ちよく暮らせるように、飼い主の方々一人ひとりが愛されるペットを育て、人と動物が共生できる社会を築くために、より一層のご協力をお願いいたします。

ペット(犬・猫等)についての相談・苦情等は武蔵調布保健所(☎0424-8412123)もしくは市役所健康課に問い合わせください。

■麻しん予防接種医療機関

医療機関名	所在地	電 話
神保医 院	和泉本町1-2-13	3489-1056
飯田医 院	" 1-6-1	3480-2349
藤川医 院	" 2-16-5	3489-3859
永井医 院	" 2-19-11	3489-4395
岩瀬外 科	" 3-3-18	3489-3830
近藤小児科	" 3-23-10	3489-2750
布施内科医院	中和泉1-4-9	3480-5412
松岡医 院	" 5-10-18	3480-4122
岩下医 院	" 5-20-11	3489-3577
村上医 院	東和泉1-18-6	3430-3705
保坂産婦人科クリニック	" 1-19-5	3488-1103
伯江医 院	" 1-27-10	3489-0014
和泉多摩川クリニック	" 3-3-9	5497-1238
沖 医 院	" 4-9-6	3489-0320
堀 医 院	岩戸南3-9-1	3489-5260
岩戸診療所	岩戸北2-19-3	3480-2051
岡本診療所	" 4-16-1	3480-1933
覚東近藤医院	東野川1-13-7	3489-1035
柏田内科クリニック	西野川1-15-19	3430-0222
水口内科皮フ科	" 4-40-4	3480-5520
吉田医 院	猪方3-2-1	3489-1955
野沢医 院	" 3-18-10	3489-2557
小幡医 院	" 3-24-5	3489-6005
向山外 科	" 3-25-35	3480-8909
川島医 院	" 3-31-15	3480-8734
多摩内科クリニック	駒井町2-3-20	3489-2425

「こまえ」案内

催し

いきいき広場 洋風づくり

自分で作る楽しさ喜びを味わう、洋風づくりを行います。

〔日時〕1月14日(第2土曜日)午前10時～正午〔会場〕中央公民館講座室〔対象〕小・中学生30人(小学3年生以下は保護者同伴)〔参加費〕材料費として300円〔持ち物〕新聞紙〔申し込み・問い合わせ〕中央公民館 ☎3488-4411。

どんど焼

狛江市ボーイスカウト・ガールズ

●今月は、市民税・都民税第4期分、国民年金第10期分の納期です●

児童館

◎岩戸児童センター

☎3489-5414

■幼児のつどい 13日金曜日午前10時30分～11時30分。内容はたこづくり。対象は幼児(保護者同伴)。参加は自由。持ち物は上ばき。

◎和泉児童館

☎3480-1141

教室

■気功健康法教室

呼吸と動作だけで簡単にできる健康術を学べる気功健康法教室を開催します。

〔日時〕1月17日・24日・31日、2月7日・14日・21日の毎週火曜日(全6回)午後2時～3時30分〔会場〕市民総合体育館第3体育室〔対象〕市内在住・在勤の成人男女でこの教室に参加したことがない方〔定員〕30人〔参加費〕300円(保険代等)〔申し込み〕1月10日(火)午後2時(時間厳守)に直接本人が参加費を市民総合体育館へ持参、定員を越えた場合はその場で抽選となります。

〔日時〕1月15日(日)午前10時火〔場所〕和泉多摩川河川敷〔問い合わせ〕服部 ☎3430-6904。

募集

■消防少年団員募集

狛江市消防少年団は、消防の仕事や火事をなくすことに興味のある少年少女の集まりです。

〔資格〕4月から市内の小学3・4年生になる少年少女で、第2土曜日と第4日曜日の活動日に参加できる方〔活動〕火事を起こさないための勉強、消化器やロープの使い方、けがをしたときの応急手当、キャンプなど〔申し込み・問い合わせ〕狛江消防署 ☎3480-0119。

■私立高等学校等入学支度金の貸し付けについて

都内の私立高等学校または、私立専修学校等課程(3年制課程)に入学する生徒の保護者に対して、入学支度金をお貸しします。

〔貸付条件〕保護者が都内に居住していること〔貸付額〕20万円(無利子)〔返還〕在学期間中に月賦、半年賦、年賦等で返還。

〔問い合わせ〕入学する学校が(財)東京都私立学校教育振興会 ☎3262-1569。

相談

■無料法律相談

「法律扶助の日」の記念無料法律相談を実施します。家庭に関することから不動産、損害賠償に関するまで相談に応じます。

〔日時〕1月21日(土)午前10時～午後3時〔場所〕都内の法律事務所180カ所〔予約受付期間〕1月18日(水)・19日(木)午前10時～午後4時〔予約受付電話〕5388-8696〔問い合わせ〕(財)法律扶助協会新宿法律援助センター ☎5350-12851。

狛江市民憲章

- 豊かな自然に恵まれ、多摩川の流れるとともに歩みつづけてきた狛江は、「水と緑の住宅都市」を目指しています。
- 私たちは、狛江市を心から愛し、誇りと責任をもち、互いに手をたずさえ、人間味豊かな市民社会をつくりあげていくことを誓い、この憲章を定めます。
- 互いに信じ、助けあい、連帯のあるまちをつくりまします。
- 自然を大切にし、公害のないまちをつくりまします。
- 社会のきまりを守り、秩序あるまちをつくりまします。
- 健康で働くことに喜びをもち、活力あるまちをつくりまします。
- 教養を高め、文化が芽ばえ育つまちをつくりまします。

(昭和50年10月1日制定)

ほっとらいん6.39

■狛江市スケート愛好会

1月6日(金)、28日(土)午後6時～8時まで、向ヶ丘遊園スケートリンク(現地集合解散・駐車場無料)で初心者から上級者までクラス別に指導します。〔費用〕大人1,000円、中学生以下600円、貸靴800円〔持ち物〕手袋、帽子〔問い合わせ〕中村 ☎3489-8588。

■バードウォッチングと野鳥写真展

狛江探鳥会では、1月15日(日・雨天中止)午前9時に和泉多摩川駅に集合して、多摩川でカモ類など30余種の冬鳥をバードウォッチングと、南部地域センターで野鳥の写真展を

行います。午後2時ごろ終了の予定。参加費200円。〔持ち物〕昼食、筆記具、ある方は観察用具。〔問い合わせ〕山田 ☎3480-5719。

■ヨーガ体験会

狛江市ヨーガ普及会では、根川地区センターで1月12日(木)・26日(木)の午後7時～8時まで体験会を行います。〔問い合わせ〕柳池 ☎3430-3060(午後7時以降)。

■テニス教室・会員募集

コーチの指導のもとに、市のテニスコートで毎週水曜日(午前10時～正午)と金曜日(午後2時～4時)にテニスを楽しんでいます。〔問い合わせ〕押川 ☎3488-7463(水曜日以外午前10時～午後1時まで)。

このコーナーは、市民の皆さんの交流の場です。タイトルの「6.39」は狛江の面積を表しています。

獅子舞 狛江の



岩戸ばやし保存会



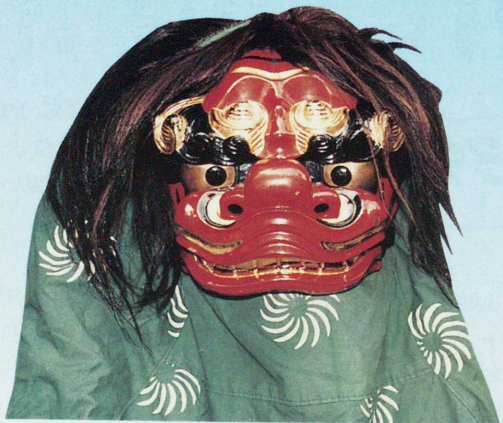
小足立ばやし保存会



多摩川ばやし保存会



猪方ばやし保存会



駒井ばやし保存会



正月には、新年を祝うためのいろいろな行事や習慣があります。その年がよい年になるように、魔よけとして行われている獅子舞もその一つ。狛江でも、ごく一部で各家庭を回る獅子舞を行っています。正月でなくてもお祭りの時に欠かすことのできないのがこの獅子舞。笛や太鼓の軽快なおはよしのリズムに乗り、獅子は生き生きと動き、たがみを振るわせ、大きな口を開け、にらみつけるその形相は、まさに見る者を威圧します。

悪魔を払いのけ、家内安全と豊作を願って踊る獅子舞は、日本でもっとも古い民族芸能です。その源流は8世紀ごろ、中国から伝来した伎楽や舞楽に求められるそうです。獅子は古代日本人にとって見たことがない動物でしたが、最強の獣としての言い伝えと守護獣として悪魔を払う霊獣という信仰により、支持を得ていました。獅子舞は日本全国で見られますが、特に東日本に多く見られます。芸態は「一人立ち」と「二人立ち」に大別され、「一人立ち」は東日本に広く分布しています。現在

狛江では、五つの祭りばやし保存会で各自の獅子舞を演じており、すべて「一人立ち」です。各祭りばやし保存会によって違いはありますが、お祭りはもちろんのこと、正月、結婚式など、おめでたい時に獅子舞を披露しています。

〔祭りばやし〕

狛江市の祭りばやしは、明治時代の初めごろから盛んに演奏されるようになり、現在も五つの会で傳承されています。いずれも目黒ばやしで、岩戸・小足立が世田谷船橋から、駒井・多摩川が芝区皿子町の福岡仙松から、猪方が駒井から学んだものと伝えられています。

昭和40年後半から50年代にかけてお祭りブームとなり、各神社には祭りばやしが増えるようになり、昭和59年1月に各地域のはやし連が狛江郷土芸能祭りばやし連合会(猪方ばやし保存会・岩戸ばやし保存会・小足立ばやし保存会・駒井ばやし保存会・多摩川ばやし保存会)を結成し、後継者育成と郷土芸能祭りばよしの保存に努めています。